

平成 2 6 年 度 第 3 回 学 校 協 議 会 実 施 報 告 1

先週木曜日、学校協議会を開催し、今年 1 年間の教育活動の成果と課題について話し合いました。その結果についてお知らせします。

実施日時：平成 2 7 年 2 月 2 6 日（木） 1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0

出席者：会長 川上 征之（本校 P T A 会長） 副会長 小川 美子（同 P T A 副会長）
委員 井ノ口正司（社会福祉協議会会長） 安達恵美子（女性会会長）
川端 俊樹（民生児童委員長） 大川 雅身（保護司会）
三島 由春（横堤小学校校長）

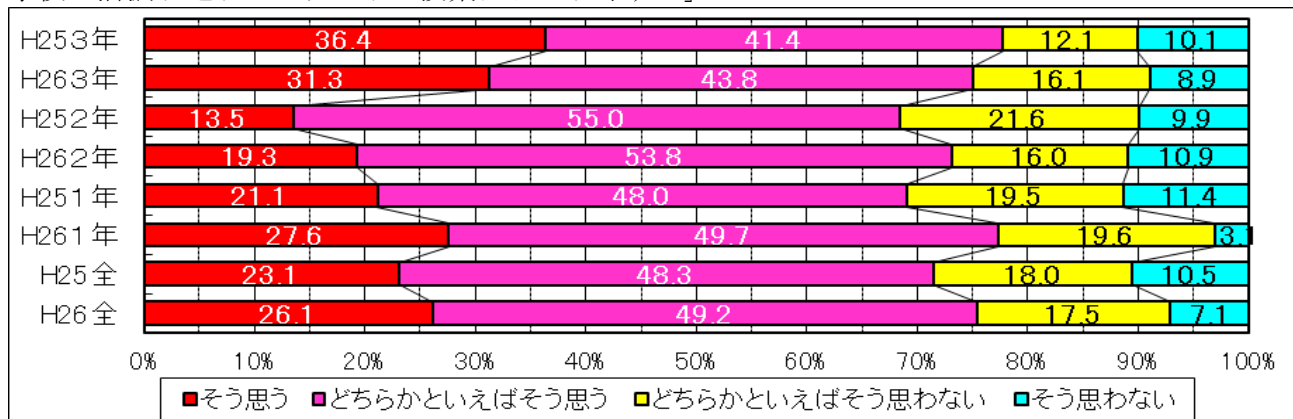
運営に関する計画・自己評価（最終評価）ならびに学校関係者評価

<視点：学力の向上> 評価：B（目標どおりに達成した）

| 年 度 目 標 | |
|--|--|
| ① 定期テスト、実力テストにおける平均正答率 3 割以下の生徒を、いずれの学年も平成 25 年度より減少する。 | |
| ② 生徒アンケートにおける「授業がわかりやすい」の項目について「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答える生徒の割合を平成 25 年度より向上させる。 | |
| 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析 | |
| ① 定期テスト（5 科）における平均正答率 3 割以下の生徒は、3 年生では 5 教科すべてにおいて平成 25 年度より減少させることができた。2 年生では 2 教科で減少させることができたが、3 教科で増加する結果となった。3 年生では入試を意識した主体的な学習の成果もあり、平均正答率 3 割以下の生徒数の減少が見られたが、2 年生では学習内容が難しくなっていくこともあり、主体的な学習意欲の 2 極化が反映した結果となったといえる。 | |
| 全国学力・学習状況調査の結果では、全てにおいて全国平均を上回った。平均正答率 3 割以下の生徒の割合を全国と比較すると、国語 A で 1.2 ポイント、国語 B で 1.7 ポイント、数学 A で 0.9 ポイント、数学 B で 5.4 ポイントと、全てにおいて下回ることができた。また、平成 25 年度の本校の結果と比較すると、国語 B では 5.7 ポイント上回ったが、国語 A で 1.0 ポイント、数学 A では 2.5 ポイント、数学 B で 23.7 ポイント下回り、平均正答率 3 割以下の生徒を昨年度より減少させることができた。 | |
| ② 1 月に実施した生徒アンケート調査における「授業がわかりやすい」という項目に対し、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した生徒の割合は、1 年生で 77.3%、2 年生で 73.1%、3 年生で 75.1%であり、全学年平均で 75.3%であった。平成 25 年度と同じ時期の生徒アンケート調査と比較すると 3 年生で 2.7%下回ったが、1 年生で 1.7%、2 年生で 4.6%上回り、全体では 3.9%上回った。徐々に取組の成果が表れてきている。 | |
| 次年度への改善点 | |
| 習熟度別少人数授業を今後も実施し、ICT 機器の活用や生徒が興味・関心を持つ授業づくりを行うなど、生徒の主体的な学習意欲を引き出していく指導方法の改善を図っていく必要がある。また、「指導と評価の一体化」を踏まえた授業づくりに関する校内研修を充実させていく必要もある。 | |

| 全国学力 調査結果 | 平均正答率 | | | | 正答率 3 割以下の生徒の割合 | | | |
|--------------|-------|------|------|------|-----------------|------|------|------|
| | 国語 A | 国語 B | 数学 A | 数学 B | 国語 A | 国語 B | 数学 A | 数学 B |
| 横 堤 | 80.7 | 51.6 | 70.8 | 62.7 | 0.9 | 19.8 | 6.9 | 10.3 |
| 大阪市 | 75.9 | 46.3 | 62.5 | 55.2 | — | — | — | — |
| 全 国 | 79.4 | 51.0 | 67.4 | 59.8 | 2.1 | 21.5 | 7.8 | 15.7 |

学校生活振り返りアンケート「授業はわかりやすい」



<視点：健康・体力の保持増進> 評価：B（目標どおりに達成した）

| 年 度 目 標 | |
|--|---|
| ① | 平成 25 年度の全国体力・運動能力調査において全国平均を下回った種目の平均値を平成 25 年度より向上させる。 |
| ② | 生徒アンケートにおける「運動やスポーツ、体育的行事に積極的に活動している」の項目について「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と答える生徒の割合を 75% 以上にする。 |
| ③ | 生徒アンケートにおける「朝食を毎日食べていますか」の項目について「できた」と答える生徒の割合を 80% 以上にする。 |
| 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析 | |
| ① | 全国体力・運動能力調査の結果では、平成 25 年度全国平均を下回った種目において、男子では 6 種目中 4 種目で昨年度の記録を上回り、内 3 種目で全国平均を上回った。女子では、3 種目中 2 種目で上回り 1 種目で全国平均を上回った。体力合計点において男女とも全国平均を上回った。 |
| ② | 「運動やスポーツ、体育的行事に積極的に活動している」の項目について「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した生徒の割合は、1 年生で 80.3%、2 年生で 84.0%、3 年生で 76.8% であり、全学年平均で 80.5% であった。 |
| ③ | 「朝食を毎日食べていますか」の項目について「できた」と答える生徒の割合は、1 年生で 79.1%、2 年生で 74.8%、3 年生で 69.6%、全学年平均で 75.1% と昨年度を 4.4% 下回った。 |
| 次年度への改善点 | |
| <p>体育的行事の拡充を図り、活性化に向けた取り組みを工夫する。</p> <p>トップアスリートや専門的な指導者から学ぶ取組を継続し、運動への学習意欲を高めるとともに、将来に夢や希望を持てる生徒の育成に努める。</p> <p>保健委員を中心とした規則正しい生活についての取組をより効果的なものへと発展させる。</p> | |

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（対象：2 年生）

| | | 握 力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | シャトルラン | 50m 走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|-----|-----|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|
| 男 子 | 横 埴 | 34.48 | 28.42 | 39.89 | 52.13 | 88.52 | 7.87 | 188.41 | 20.25 | 43.20 |
| | 大阪市 | 29.42 | 27.25 | 40.64 | 50.72 | 83.32 | 8.13 | 188.65 | 20.44 | 40.47 |
| | 全 国 | 29.00 | 27.45 | 42.92 | 51.31 | 85.29 | 8.03 | 193.45 | 20.86 | 41.74 |
| 女 子 | 横 埴 | 26.41 | 22.51 | 46.00 | 45.85 | 57.58 | 9.01 | 164.41 | 12.17 | 49.47 |
| | 大阪市 | 23.96 | 22.69 | 43.59 | 45.42 | 56.63 | 9.01 | 163.40 | 12.82 | 47.51 |
| | 全 国 | 23.70 | 23.07 | 45.23 | 45.63 | 57.77 | 8.87 | 166.53 | 12.88 | 48.66 |

運営に関する計画・自己評価、体力調査の結果、各アンケート結果は、学校HPでご覧いただけます。

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j702574>（横埴中学校で検索してください）